

世界初のクォーツ式腕時計

登録番号	第 00258 号		
登録年月日	平成30年8月28日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	セイコー クォーツアストロン35SQ
所在地	長野県塩尻市
	セイコーエプソン株式会社
所有者 (管理者)	セイコーエプソン株式会社
製作者(社)	開発・製造： 株式会社諏訪精工舎（現：セイコーエプソン株式会社） 販売： 株式会社服部時計店（現：セイコーホールディングス株式会社）
製作年	1969年
初出年	1969年
選定理由	1969年12月25日、セイコーブランドを所持し企画・販売を担う服部時計店と、開発・製造を担当した諏訪精工舎が一丸となって商品化した世界初のクォーツ式腕時計である。クォーツ式の心臓部である水晶振動子の小型化を自社開発によって達成し、間欠運針のステップモータを採用することによって省電力化を実現した。外装は金無垢製で販売価格は45万円であった。この開発により特許権利化した技術を諏訪精工舎が公開したことによって、各社が当該方式にならい、クォーツ式腕時計は世界中に普及していった。時計技術の大きな改革を実現した機種として重要である。
登録基準	一ーロ （国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの） 二ーイ （国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）

公開・非公開	公開（要予約）
写真	
その他参考となるべき事項	